

双葉便り 第4号



春日部市立看護専門学校

住所；〒344-0061 春日部市粕壁 6686

電話；048 (763) 4311 FAX；048 (763) 4933

令和4年12月1日

副学校長からご挨拶

日ごろより、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、本当にありがとうございます。今年も今月を残すのみとなりました。私自身が、年をとったせい、月日の経つのがとても早く感じられます。

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、関係各所との交渉や調整など、本当に大変な学校運営となりました。学生の皆さん、保護者・学校関係者および実習施設の皆様など、たくさんの方々のご理解とご協力のおかげで、今年も終わろうとしています。心より感謝申し上げます。皆さま、どうか、お体を大切にされ、良いお年をお迎えください。

1. 最近の学校ニュース

1年生のボランティア「災害時医療救護訓練」は、昨年度に引き続き、中止となってしまいました。災害時に、どのように医療者として行動すべきかを学習する絶好のチャンスだったのですが残念です。

そして、10月11日、午前1年生、午後2年生が、日本大学へ解剖見学に行きました。医学への貢献のため、生前献体を希望されたご遺体やご遺族に敬意を払い、貴重な経験をさせていただきました。本校の学生たちの学習態度が素晴らしいと、大学の講師陣から、お褒めの言葉を頂きました。ぜひ、今後もこの姿勢を忘れないでください。

また、全学年そろって、11月19日、本校の文化祭《双葉祭》を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度も規模を縮小して、感染予防対策を徹底しながら開催いたしました。今年度のスローガンは「その対策で大丈夫？災害から身を守り健康を維持しよう」でした。各学年、レポート課題や臨地実習、単位認定試験や技術チェックなど、忙しい学校生活の中、看護体験や研究発表、食品販売や入学相談会などを、企画・運営しました。一般公開では、地域の方々、ご家族そして受験生や卒業生など、思っていた以上の方々に来校いただき、感謝いたします。なかでも、卒業生が誘い合って、文化祭に来てくれ、近況報告をしてくれるのは、教員として本当に嬉しく思います。文化祭のねらいである、学年を超えた学生間の親睦も図れ、主体的に企画・運営する力や、自ら発信するコミュニケーション力も育まれたと思います。

これからも地域に根ざした看護学校として、皆様に愛され、地域貢献することができ、教育活動を実践してまいります。今後とも、どうかよろしく願いいたします。



2. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染症との共存における課題は、感染拡大から3年目となった今も、まだまだ山積みです。現在、再び感染が拡大しており、誰が感染してもおかしくない状況です。以下の5点を、学校からお願いいたします。①最新の新型コロナウイルス感染症に関する情報（隔離期間や濃厚接触者の定義など）を正しく収集し理解しましょう。②自分や家族の感染が疑われる場合、居住地において診察・検査ができる病院や相談窓口を検索しておきましょう。③抗原検査キット(医療用)を事前に、複数、手元に用意しておきましょう。④年末年始はクリスマスやお正月など、楽しい行事が目白押しですが、ぜひ、学業が継続できるよう、感染予防行動を継続しましょう。⑤新型コロナワクチン接種は、各自が計画的に接種しましょう。

現在、学生や教職員の新型コロナウイルス感染が判明した場合、学校は関係各所に報告する義務があります。ぜひ、学校への報告・連絡・相談は、できる限り速やかにお願いたします。時間外や休日・冬期休暇中(12/29～1/3)は、副学校長の携帯電話にご連絡ください。学生ならびにご家族の皆様のご理解とご協力をどうかよろしくお願いたします。



3. 今後の学校行事予定

12月12～16日

12月23日(金)

12月26日～1月5日

1月6日(金)

1月10日～13日

1月19日～

※学校行事は変更になる場合がございます。ご了承ください。

基礎看護学実習Ⅰ(1年生; 19期生)

終業式(全学年)

冬季休業(全学年)

始業式(全学年)

入試週間のため原則的に登校禁止

(7日(土); 一般入試(一次試験) 13日(金); (二次試験))

領域別看護学実習開始(2年生; 18期生)

※次回は2月に第5号を発刊予定です。